



輝け！北っ子！

ちょっといい話 ～あいさつ運動「助っ人」拡大～

学校だよりNo. 52であいさつ運動の「助っ人」のことを紹介しましたが、紹介した翌日7日には小雨降る中「助っ人」が増えていました。あいさつ運動の助っ人に新たに参加してくれたのは5年のH・N君 T・Y君 S・K君の3名。どうしてはじめたのかきくと「A・H君に誘われて・・・」と言っていました。「きっかけはどうかあれ、最後に決断して行動したのは自分の意思。とってもすばらしいことだね。」と新たな助っ人たちに伝えました。本当にありがとう。



極端に言えば、あいさつの助っ人がこの一日だけ、たとえ、たった一回だけのあいさつの実行でもいいと思っています。やったことに価値があり、はじめの一步を踏み出したことに価値があると思うのです。やってみたことが「ある」と「ない」では天と地ほど差があると思うのです。世の中、やってみなければ分からないことだらけ。やってみたからこそ分かることが必ずあるのです。子どもたちが主体的な行動・実体験を通して、社会性を身につけていってほしいと願ってやみません。

連日の森林環境学習 ～森の案内人さんありがとうございます～



5日午前中には2年生が、午後には4年生が、また、7日午前中には1年生が森林環境学習を行いました。それぞれの学年で実施のねらいや学習内容は違うものの、どの学年も「森の案内人さん」にお世話になってのお城山を中心とした自然観察の学習となりました。日程は、今後の行事や季節感、森の案内人さんの予定などを考慮し設定しましたが、北小としてはぎっと固まった日程での実施となりました。

植物や虫の観察、落ち葉・どんぐり拾い・・・森の案内人さんの詳しい説明を聞きながら楽しく実施できました。森の案内人さん、お忙しい中ありがとうございます。

保護者の皆様からの声をお待ちしています。

～学校に対するご意見・ご感想等お気軽にお寄せください（または assist.nihonmatsukita-e@fcs.ed.jp まで）

..... 切 り 取 り 線